

消防・防災ガイド

緊急時のテレホンガイド

消防車や救急車は、場所が伝わらなければ出動できません。まずは落ち着いて、通報はあわてず正確に伝えることを心掛けましょう。

火事のとき
住所は大東市〇〇町〇番地です
火事です!

〇〇小学校の〇側で住宅が燃えています

救急のとき
住所は大東市〇〇町〇番地です
〇〇団地〇棟〇階の氏名です
急病です!

ポイント
マンションやビルの場合、名称と〇階の〇号室まで伝えてください

ポイント
住所が分からないときは、建物、バス停など目標物を伝えてください。

火事・救急は… **119番**

警察は… **110番**

119番は火事や救急を通報するための緊急電話です。火災などのお問い合わせには使わないでください。

市内で起きた火災・災害などの発生状況は…
災害情報電話 ☎806-0001

急な病気やケガで迷ったら…
救急医療相談窓口 **救急安心センターおおさか ☎#7119 ☎06-6582-7119**

地震発生時の行動

大きな地震が発生した際は、一瞬の判断が生死を分けることもあります。「あわてず、落ち着いて」行動するために、以下の行動パターンを覚えておきましょう。

地震発生

- 揺れを感じたら、まず火元を断つ
- 落ち着いて、自分の身を守る
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

1〜2分

- 火元を確認、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認
- 靴をはく(ガラスの破片などから足を守る)
- 非常持出品を手近に用意する
- 山・がけ崩れの危険が予想される地域はすぐ避難

3分

- 隣近所の安全を確認
- 余震に注意(大きな地震の後には余震が発生する)

5分

- ラジオなどで情報を確認
- 電話はなるべく使わない
- 家屋倒壊などの恐れがあれば避難する

5〜10分

- ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とす
- 子どもを迎えに保育所(園)・幼稚園や小・中学校に行く。自宅を離れるときには、行き先を書いたメモを目立つ場所に残す

大東市総合防災マップ

近い将来発生が危ぶまれている巨大地震や近年多発する局地的豪雨災害に備え、発行しています。取り出しやすい身近な場所に保管し、いざという時に備えましょう。

防災行政無線から放送される避難情報の内容が聞き取りにくかった時は、電話で確認ができます。

0120-481-574 (フリーダイヤル) 24時間対応

※夕方の定時放送やその他のお知らせ、J-アラート情報の案内はありません。

家の危険箇所をチェック

地震など大きな災害に直面したときに備えて、普段から予防策を考えておきましょう。

屋内をチェック

- 家具の転倒や落下を防止する
- 災害時要援護者のいる部屋に倒れやすい家具を置かない
- 寝室に倒れやすい家具を置かない
- 出入り口や通路に物を置かない

屋外をチェック

- 飛ばされて危険な物はベランダに置かない
- 窓ガラスには飛散防止フィルムを貼る
- 屋根瓦のひび割れ、ズレ、はがれなどは補修しておく
- 折れそうな木の枝はないか確認しておく
- ブロック塀は倒壊防止のため、ひび割れや傾きがあれば補修しておく

おおさか防災ネット・防災情報メール

大雨・洪水警報、地震情報や災害発生時の避難勧告などの防災情報を携帯電話にメール配信するサービスを行っています。

登録方法

- 右の二次元コードを読み込んで空メールを送信
- touroku@osaka-bousai.netに空メールを送信

※災害情報は市ホームページ、市公式Facebookでも確認できます。

建築物の耐震診断改修の補助制度

大東市では、大規模地震による建築物倒壊などの被害の軽減を図るため、昭和56年5月31日以前に建てられた市内にある既存建築物の耐震診断・改修費用の一部を補助しています。補助申請には、いくつかの条件があります。詳しくはお問い合わせください。

【都市政策課】 ☎870-9658

大東市のキャラクターをご紹介します!!

大東四條畷消防本部のキャラクター

SYO 坊や

